

令和7年度 第1回墨田区行財政改革推進会議 議事要旨

開催日時：令和7年8月29日（金） 午後4時00分～午後5時00分

開催場所：墨田区役所7階 庁議室

出席者：委員3人（倉阪秀史、平山敏弘、近藤弘忠）

区側出席者8人（小倉孝弘（企画経営室長）、岐部靖文（企画経営室参事）、松本輝之（ICT推進担当課長）、事務局4人）

会議の公開：公開（傍聴者なし）

- 議事内容：1 開会
2 墨田区行財政改革・行政情報化計画の改定について
3 意見交換
4 次回会議開催についての案内
5 閉会

議事要旨

2 墨田区行財政改革・行政情報化計画の改定について

上記について事務局から説明後、意見交換を行った。意見要旨は以下の通り。

- 資料2-P.15のKPIについて、KGIに向けてのKPIである。一連の繋がりの妥当性について関係者で合意をとる必要がある。
⇒ 今回の資料には無いがロジックツリーを整理している。本会議終了後に整理したら展開するのでご確認いただきたい。
- 資料2は誰に向けての資料になるか。区民に対してなのか、議会に対してなのか。
⇒ 本日の会議をもって施策の体系案の大枠を確定し、10月末の第三回で素案を取りまとめる。計画の素案が固まったら12月の議会、その後区民にパブリックコメント。そのため本資料は議会であり、HP公表で区民にも出していく。
- ポンチ絵でいいと思うので1ページ目、2ページ目で区民に対して「どうなるか？」があるといい。また、11スライドも4のサービスが区民に影響があるので、4から一番最初に来て区民サービスが変わるほうがいいのではないか。
⇒ 基盤となるインフラが基礎の部分である（＝不断の取り組み）という構成になっているが、区民のためのわかりやすさについては見せ方を検討する。
- サービスデザインの観点を入れて住民中心とするサービスであれば、満足度やフィードバックをもらって改善する仕組みが必要ではないか。
⇒ 満足度について一定の整理は必要。どういったことが出来るかも含めて検討する。
- 行政課題がどうやって出てきたか（区民アンケートなのか）、それがどう解決されるのか、区民がわかりづらいのではないか。
⇒ 計画の素案の大枠を示しているなので、現行の施策が課題と繋がる構成に検討して

いく。また、課題については区長運営方針などから示されているものである。

- 自治体 DX や Society5.0 などの国が考えている姿との紐づきもあると、墨田独自ではなく国等とも整合取れていると意識があるといい。
⇒ 現行計画では国の施策等も入れているが、その分文量が多くなっているため記載方法については検討したい。